

高性能・低消費電力テレメータ LT-7700

特 徴

- DATAMARK テレメータ最多の機能を搭載
- 低消費電力で、商用電源がない環境でも観測可能
- 6ch すべてで最大 1000Hz の高速サンプリング対応
- 異なる 2 系統へデータ伝送が可能
- 広帯域地震計のマスポジション監視に対応
- SDHC カードに記録
- 従来機との互換性を確保（タイミング・周波数特性）



白山工業(株)製の DATAMARK LT-7700 は、地震・火山観測向けの小型・低消費電力の計測器です。地震・火山噴火の臨時観測や商用電源が確保できない現場でも観測可能です。用途の異なる従来機とのサンプリングタイミングや周波数特性の互換性を確保し、既存機材との併用や段階的な更新にも柔軟に対応できます。6 チャンネル全てで 1000Hz・500Hz の高速サンプリングに対応、さらに、セグメントの異なる 2 つの送信先にデータ伝送が可能で、大規模災害による通信網障害などに備えたデータセンタの冗長化にも対応します。データロガーとして、テレメータ機器として、またその両方の機能を同時に提供することも可能です。

仕 様

高性能・低消費電力テレメータ LT-7700	
入力チャンネル数	6 チャンネル
入力レンジ	差動入力 $\pm 20V$ 、 $\pm 2V$ （チャンネルごとに選択可能）
サンプリング周波数	1000Hz / 500Hz / 200Hz / 100Hz / 50Hz / 40Hz / 20Hz / 1Hz （チャンネルごとに選択可能）
AD 変換方式	24bit $\Delta\Sigma$ 方式
ダイナミックレンジ	137dB Typical 100Hz サンプリング、カットオフ周波数がサンプリング周波数の 20%、差動入力 $\pm 20V$ 時
時刻同期	GPS 同期、NTP 同期
記録メディア	産業用 SDHC カード（32GB）、フォーマット：FAT32 ※内部ストレージ有り（データのバックアップ、ACT データを記録）
データフォーマット	WIN フォーマット※1
インターフェース	センサコネクタ×1、Ethernet(10/100BASE-T)×1、RS-232C×1、 USB2.0×2、拡張 I/F×1、電源×2、GPS アンテナ×1
消費電力	テレメータモード時 6ch/1.98W 以下※2
電源	DC 6V～16V 2 系統同時入力可能
動作温度	-20～+50℃
動作湿度	30%～90%（ただし結露なきこと）
寸法・重量	155×187×56mm（突起部、ケーブル含まず）、約 1kg

Cat.No.25072401FP

※1：WIN フォーマットは東京大学地震研究所で開発されたリアルタイム多チャンネル計測システムのデータ形式
<http://eoc.eri.u-tokyo.ac.jp/WIN/index.html>

※2：24 時間平均、GPS 時刻校正/1 時間間欠動作、サンプリング/100Hz、倍率/1 倍、センサー入力ショート、電源電圧/2 系統のうち片系統に 12V 供給、データファイル形式/WIN1 分ファイル、イーサネット/リンクアップ状態